



## 保護者からのメッセージ①

本校の在 학생徒の保護者の皆様からメッセージをいただきましたので、掲載します。

### 3年生保護者

海洋高校へ入学して良かったことを考えた時、入学する前の、海洋高校を受検すると決めたことが浮かびます。仲の良い友達がどんなに別の高校に誘っても、「自分はこの学校を受けるんだ」と、その気持ちが揺るぐことはありませんでした。それだけの気持ちになれた、抱かせてくれた学校があったことが、第1に良かったことです。

入学してからは、海洋高校の学校生活に対する姿勢がしっかりしていること。進路についての考えがしっかりしていること。自分の希望を実現させるためにはどうすべきかを、丁寧に指導していただきました。また、小さなことも見逃さず、注意していただきました。頭髪について、他校ではチェックされないだろう長さでも、指導をいただいています。そして何よりも、「ここでしか経験ができないこと」があることです。どの学科コースを選択してもここでしかできない実習、学びがあります。その中で、いろいろなことを考え、楽しみ、苦しみ、何にも替えることができない時間を過ごしてきたのだと思います。

最後にもう一つ、海洋祭の雰囲気がいいです。大きな学校にはない、こじんまりとした、また、カッターレースや体育祭も沢山の家族が応援をして、すごく雰囲気のいい海洋祭です。ここで3年間過ごせたこと、先生方、みずなぎの方々、先輩方皆さんに感謝いたします。ありがとうございました。

魚が好きだから海洋高校へ行きたい。小さいころから漁師になると同級生に公言していた息子。それでも地元には高校が沢山あり、その中から進学先を選ぶだろうと考えていました。

中学3年の夏、学校訪問にもあちこちへ行きました。その中で海洋高校の印象は強く、よりいっそう進学先として目指す高校になったようです。

入学・入寮で、自宅から離れて送る生活も、寮の先輩のさまざまな指導や手助けのお陰や、魚釣りができることなどで生活にも慣れ、また、クラブに入ったことで、日々が忙しく過ぎていった3年間だったと思います。「クラブがあるから」「進学補習があるから」と、土・日も自宅へ帰ってこない息子でしたが、いろいろな場面で人間関係を培っていったのではないかと考えています。

3年生になり、進路を決める時期にもクラブに熱中する毎日でした。そんな中で先生方は進路に関する的確なアドバイスや補習で学力不足を補って下さり、子供の目指す進路のために親身になって指導していただきました。海洋高校生は日々、厳しい規則を守って高校生活を送っています。つい崩れがちな年頃に厳しく指導し、息子を目指す進路へ導いていただいた3年間でした。とても有意義な日々だったと感謝しています。

放課後の補習授業等は子供にとって辛かったかもしれませんが、教科担当の先生方が親身になって対応していただいたことに、とても感謝しております。さらには、就職活動の面接練習や作文につきましても、先生方の毎日の御指導が子供に自信が付き、本番に挑めたことと思っております。

航海船舶コースでは、実習船「みずなぎ」に乗船し、丹後半島沖にとどまらず、新潟や瀬戸内海と、様々なところへ航海実習で行っておりました。また、3年生でロシア、ナホトカへの航海実習においては、昼夜の航海当直や海洋観測、船内での食事、体調を崩したことなど、さまざまな体験をしました。(ナホトカ市では歓迎を受けたようです。)

これらの経験は普通科の高校ではしたくてもできないことです。はじめて見るものや実習船で海外へ行ったこと、仲間と共に航海をしたことなど、親には分からない感動や喜びがあったことと思います。さまざまな経験を通して人間がひとまわり大きくなり、歳を重ねる過程で、思い出す時、「あの時の経験は良かったな」と思える大人になってくれていることを信じております。

海洋高校は実習も沢山あり、子供には良い経験をさせることができました。資格取得の機会も多くあるので、将来のことを考える上で良いことだと思います。うちの子は就職希望で、先生方が親身になって下さり、無事内定をいただくことができ、とても感謝しております。この不景気の中、多くの求人が来ていることに驚きました。

生活指導が厳しいことが、うちの子にはありがたいことでした。社会に出ても通用する大人になってほしいという願いがすごく伝わりました。本当に海洋高校へ入学できて良かったです。





## 保護者からのメッセージ②

我が子が海洋高校に入学して良かったと思うことは、普通科では味わうことができない体験を沢山させてもらえたことだと思います。本人にとって苦痛に思えたことも、大人になれば良い思い出になりますし、服装・髪への厳しい指導にも大変感謝しています。

それと、資格取得を勧めてくださることもありがたかったです。全て合格したわけではありませんが、海洋高校にいるのだから、必ず取得してほしいと願っていた2級小型船舶操縦士を取得することができたのは良かったです。先生方も良い先生ばかりで、海高校に入れて本当に良かったと思います。ありがとうございました。

海洋高校に入学し、クラブ活動に於いては他校との合同練習を通じてコミュニケーションがとれたことや、早朝練習等でケジメある生活が日々送れ、また、忍耐力も少しずつ養えたこと。そして先生方や良き仲間との励ましや言葉かけにより、辛いことや嫌なことを緩和し、それにより3年間をやり通せたことと思います。

海洋高校へ入学させて良かったことは、たくさんの資格にチャレンジさせていただいたことです。生産販売している干物はとても美味しく、特にサケフレーク、アサリの佃煮は絶品でした。研究活動のトリガイ育成やトラフグ養殖等、漁業発展への貢献にますます期待がかかります。



## 2年生保護者

京都府立海洋高校へ入学し、早いもので2学年も終わろうとしています。この高校へ入学し、本人にとって本当に良かったと思うとともに、先生方のサポートにも大変感謝をしております。

本人自身が将来、船舶関係の仕事に就きたいということでこの高校を選びました。当初、遠隔地の大阪から日本海側の宮津市にある学校の寮生活ということで心配しましたが、規則正しい寮生活を、先輩・後輩と共に有意義に送っており、心配も消えました。

学校生活では、2年生から航海船舶コースへ進み、専門的な学習と航海実習を経験し、小型船舶操縦士免許や4級海技士(筆記)などの資格を取得することができました。3年生でのロシア・ナホトカ市への国際航海実習も楽しみにしています。

部活動では、海洋系特有のカッター部に所属しています。全国優勝経験のあるクラブで、海上や陸上での厳しい練習を頑張り、毎日楽しくやっているようです。12人の漕ぎ手と艇長、艇指揮が心一つになり、大海原で艇をより早く進める競技で、人間形成に大変役立っていると思います。

寮生活ということで、毎日の出来事を本人と詳しく話せませんが、目的意識を持って勉学に励み、さまざまな体験により力が付き、将来の進路も明確に意識できるようになったと思います。

まだまだできないことも多々あると思いますが、目標・計画を立て、これから卒業までの間、勉学やクラブ活動に励み、目的を達成してほしいと思います。

大阪からの受験は手続きが大変でした。15歳で親元を離れる寂しさもあります。しかし、入学させて本当に良かったです。寮生活のおかげで協調性が身に付きました。また、生徒会活動やボランティア、資格取得にクラブ活動を積極的に頑張っています。なによりも学校が大好きです。他の高校ではできない経験をたくさんできます。水族館の飼育員になりたいという夢も、学校見学会や懇談会などできめ細かく相談に乗ってもらえ、心強いです。受検までは迷いがありましたが、いまでは海洋高校でよかったと思います。

